

# 相生 デイ サビズ 新聞

発行所  
相生DS  
44-4165



頬に感じる春の風  
立春とはいいながら、まだ冷たい空気が残ります。

そ水でも、

梅の木の枝をゆらす風にはどこか春を感じさせるやさしさがありません。

名句  
外にも出よ  
触るるばかりに春の月

中村汀女

## 今が旬



タラの白子

鍋、ポン酢などで



2月の南伊豆

## 二月のことば

初午  
はつ うま

京都伏見稲荷神社の神が降りた日。稲荷神社は開運の神さま。農家は、豊作。商家は、商売繁昌。各地の稲荷神社で祭りが行われる。

2月最初の午の日。

※稲荷神社は  
全国に  
3万社有るよな

## 福を招く (鬼やまを)



## 今月の予定

- 13(水) 藤美会
  - 15(金) ささこいホ。ハイ
  - 19(火) 小林音楽
  - 25(月) 春さんと仲間たち
- ※豆まき  
※おやつ作り

床屋  
さん  
28(木)  
今月は  
1日だけ  
です

## 思い出の名画



1955年

## もんぺ姿の 秋田美人



1950年代

「ああ落としたようだ、ありがとう」  
「いいえ」  
少年はさらに「ぼくたち、この町に何人ウソつきがいるか調査してるんです」  
「男はポケットをさぐって、ああ落としたようだ、ありがとう」  
「おじさん、今、千円落としませんでしたか」  
男はポケットをさぐって

## ユーモアくらぶ

男が少年に呼びとめられた。

「おじさん、今、千円落としませんでしたか」

男はポケットをさぐって

「ああ落としたようだ、ありがとう」

「いいえ」

少年はさらに

「ぼくたち、この町に何人

ウソつきがいるか

調査してるんです」

## 天声珍語

出会って  
愛し合って  
そして、別れ。

男と女は  
そうしたもの

「ヨウコさん  
はなしが…」

「わかってる、  
だいいいよぶよ」

察しの  
いい女だった。

「ミキオさん  
ありがとう  
飲み過ぎない  
でね」

最後のくちづけ  
をして

ドアをしめた。  
ふりもつては  
いけない。

もう、他人なんだ。  
ここに、

葉子と幹夫の  
愛は終わった。

葉と幹  
これ以上の組  
み合わせは  
なかったのに。

ススム